

エニワンサポート通信



ご挨拶

いつもお世話になっております。

AnyONE サポートセンターより AnyONE に関する情報をお届けします。

会社のパソコンが常にインターネットに接続されていることによって、多くのお会社がセキュリティ対策をされています。しかし、しっかり対策しているが故に起こってしまうトラブルもございます。 今回は、そんな事例の解決方法について紹介します。



アップデートしたら、起動はできるが操作中にエラーがでるようになった。



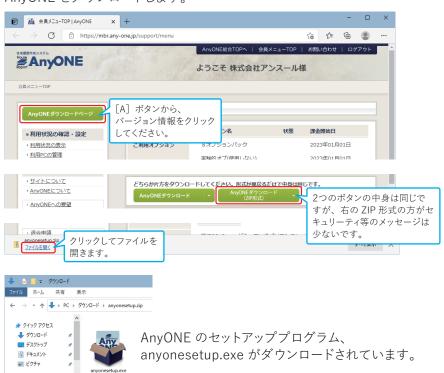


A. AnyONE のアップデート時に、セキュリティソフトが AnyONE をウイルスと誤認し、 AnyONE のアップデートを中断している可能性があります。 AnyONE を再度インストールすることで解決しますが、再セットアップ時にもセキュリティ

ソフトが反応するので適切な処理をする必要があります。
AnyONE の「A」ボタンからバージョン情報を開き、会員サイトに移動します。



AnyONE 会員サイトが開いたら、AnyONE ダウンロードページに移動して、AnyONE をダウンロードします。





インストールを行う前に AnyONE が起動中であれば AnyONE を終了します。

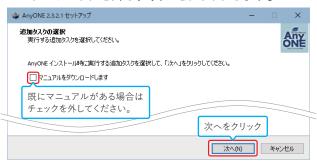
次に、会員サイトからダウンロードした anyonesetup.exe をダブルクリックして、AnyONE をインストールします。



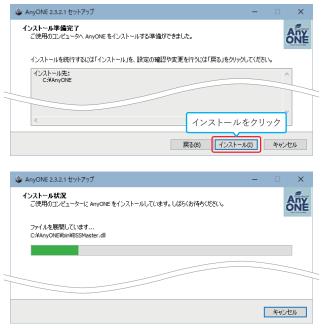




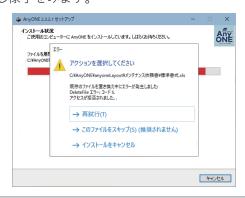
セットアップの画面が開きます。マニュアルのダウンロードが必要ない場合は、マニュアルダウンロードのチェックを外し、次へをクリックします。



インストール準備が完了したら、インストールをクリックします。



インストール途中にセキュリティソフトの誤認等でエラーが出る場合があります。 直ぐに処理せず、少し様子をみます。





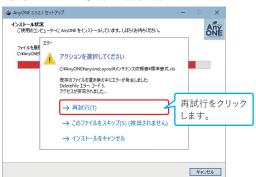
セキュリティソフトがメッセージを出した場合は、メッセージを確認します。

【ノートンの例】





プロセスの除外を行った後、エラーの表示で再試行をクリックします。



AnyONE セットアップウィザードの完了まで進んだらインストールの終了です。



インストールが完了したら AnyONE を起動して、エラーが出た箇所をご確認ください。 問題が解決しない場合は、AnyONE のサポート窓口まで、お問い合わせください。

画面はご使用のブラウザ、セキュリティソフトの種類やバージョンによって異なります。 お会社によっては、より詳細にセキュリティ設定をされている場合もございますので、 貴社ネットワーク管理会社、セキュリティソフト設置業者、セキュリティソフトメーカー などにご相談ください。